

## 安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報	会社名	株式会社エーゼット
	所在地	大阪市鶴見区茨田大宮 1-7-59
	担当者	営業部
	電話番号	06-6915-3501
	FAX 番号	06-6915-1202
	緊急連絡先	住所に同じ
	作成日	2011/08/07
	改訂日	2017/11/22

製品名：AZ 二硫化モリブデングリース

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

分類基準に該当しない

GHS ラベル要素

絵表示

なし

注意喚起語

なし

危険有害性情報

有用な情報なし

注意書き

応急措置 p.1 に記載

取り扱い p.2 に記載

保管 p.2 に記載

廃棄 p.3 に記載

## 3. 組成及び成分情報

単一製品及び混合物の区別 混合物

成分 鉱油(80~90%)、リチウム石けん、添加剤

CAS No. 企業秘密のため非公表

国連番号及び国連分類 非該当

## 4. 応急措置

吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要なら医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合： 口をすすぐ。無理に吐かせない。医師の手当を受ける。

眼に入った場合： 水でよく洗う。コンタクトレンズを装着している場合固着してなければ外す。十分、洗浄後、医師の手当を受ける。

皮膚にかかった場合： 水と石けんで十分、洗う。衣類が濡れた場合、直ちに着替える。濡れた衣類を再着用する場合は洗濯する。  
腫れ、痛みが生じる場合、医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

消火方法： 速やかに容器を安全な場所に移す。  
消火に棒状の水を使用してはならない。  
初期の消火には下記の消火剤を用いる。

消火剤： 霧状の強化剤、泡粉末、炭酸ガス

## 6. 漏出時の措置

保護具（呼吸用保護具、化学防護服、手袋、長靴、眼鏡、マスク等）を

着用する。  
 風上から作業する。  
 砂、おがくず、ウエス、新聞紙等に吸い込ませて、回収する。  
 土壌、河川、湖沼、海域、下水道等に流入しないように注意する。  
 浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源になるものは速やかに取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意
- 取り扱い： 関係法令の定めるところによるほか、以下の点に注意する。  
 製品の使用中、飲食および喫煙しない。  
 熱、火花、火炎、高温のものから遠ざける。  
 必要に応じて呼吸用保護具、保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用する。  
 屋外または通気性が良い場所で使用する。  
 使用後は手洗いを十分する。
- 保管： 屋内の直射日光が当たらない涼しい場所で保管する。  
 水分、異物が混入しないよう、必ず密閉する  
 ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触、同一場所での保管を避ける。

## 8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH(TLV-TWA)
鉍油	設定されていない	3mg/m <sup>3</sup> (鉍油ミストとして)	5mg/m <sup>3</sup> (鉍油ミストとして)

設備対策	排気装置を設けるか通気性を良くする。 身体洗浄、うがいができる洗浄設備を設置する。
呼吸用保護具	必要であれば防毒マスクを着用する。
保護眼鏡	必要であれば着用する。
保護手袋	長時間、または繰り返し接触する場合、耐油性のものを着用する。
保護衣	長時間にわたって取り扱う場合、または濡れる場合には耐油性の長袖作業服等を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観等	黒色半固体
滴点	189℃
密度	0.92g/cm <sup>3</sup> (15℃)
溶解度	水に不溶
引火点	205℃
発火点	データなし
爆発限界	1.0～7.0%

## 10. 安定性及び反応性

可燃性	あり
自然発火性	なし
酸化性	なし
安定性	安定
反応性	強酸化剤との接触を避ける。

## 11. 有害性情報

刺激性	眼に入ると炎症を起こすことがある。 皮膚に触れると炎症を起こすことがある。
急性毒性	経口 LD <sub>50</sub> >5000mg/kg (ラット) 経皮 LD <sub>50</sub> >5000mg/kg (ウサギ) 吸入(ミスト) LD <sub>50</sub> >5mg/L (4h) (ラット)
慢性毒性	有用なデータなし。
発がん性	基油は IARC のグループ 3 に分類 (ヒトに対する発がん性については分類できない)

感作性	有用なデータなし。
変異原性	有用なデータなし。
催奇形性	有用なデータなし。
生殖毒性	有用なデータなし。
その他	ミストまたは蒸気を吸入すると気分が悪くなることもある。

12. 環境影響情報	魚毒性、蓄積性、分解性：有用なデータなし
13. 廃棄上の注意	廃棄物処理法に従って自ら処理するか、産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合、そこに委託して処理する。
14. 輸送上の注意	輸送時には「取扱いおよび保管上の注意」の項に記載した内容に留意するほか容器に漏洩、破損のないことを確かめ、荷崩れを起こさないよう確実に積み込む。さらに関連法令に従った措置も講じる。 第1類及び第6類の危険物及び高压ガスと混載しない。
15. 適用法令	<p>国連番号及び国連分類・・・・・・・・・・非該当</p> <p>消防法・・・・・・・・・・非該当</p> <p>水質汚濁防止法・・・・・・・・・・油分排出規制 5mg/L (n-ヘキサン抽出分として)</p> <p>下水道法・・・・・・・・・・鉍油類排出規制 5mg/L</p> <p>海洋汚染防止法・・・・・・・・・・油分排出規制（原則禁止）</p> <p>廃棄物の処理および清掃に関する法律・・・・・・・・産業廃棄物規制（拡散、流出の禁止）</p> <p>労働安全衛生法・・・・・・・・・・通知対象物：鉍油  モリブデン及びその化合物  ジフェニルアミン  表示対象物：鉍油  モリブデン及びその化合物</p> <p>PRTR 法・・・・・・・・・・第一種指定化学物質：  モリブデン及びその化合物</p>

16. その他	
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS)改訂6版(2015)</li> <li>2. 日本規格協会 JIS Z 7253:2012、JIS Z 7252:2014</li> <li>3. 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(nite) [GHS 関連情報]</li> <li>4. 各原料の SDS</li> </ol>
注意事項	<p>この安全データシート(SDS)は入手可能なデータをもとに通常の取り扱いを想定して作成したものです。</p> <p>SDS は安全の保証を約束するものではありません。</p> <p>取扱者は状況に応じて使用してください。</p> <p>SDS の内容は新たな知見により予告なく変更することがあります。</p>